

事例検討会アンケート

開催日時：平成27年6月25日（木）

回答人数76人

	医師	看護師	薬剤師	栄養士	PT
1.あなたの職種について教えてください	4	62	1	0	0
	OT	ST	MSW	ケアマネジャー	訪問看護師
	0	0	2	1	4
	介護福祉士	その他			
	0	2			

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
2.現在の職業に着いてからの経験年数は何年ですか？	19	14	21	22

	はい	いいえ
3.通常の勤務で、緩和ケアに関わることがありますか？	61	15

	大変有効である	有効である	あまり有効ではない	有効ではない
4.今回は複数の施設が関わった事例について検討を行いました。この検討会は地域間での連携を図る上で有効であったと思いますか？	23	50	2	0

	大変役に立つ	役に立つ	あまり役にたかない	役に立たない
5.この検討会は、各施設で行われている緩和ケアについて理解するのに役立ちましたか？	23	48	3	0

	適当	長い	短い
6.検討会の時間は、いかがでしたか？	69	3	3

	参加したい	時間があれば参加したい	参加したくない
7.今後、検討会を継続して行う予定ですが、参加を希望されますか？	34	39	1

	年に1回	年に2回	年に3回	年に4回
8.検討会の頻度は、どの程度が適当と思われますか？	10	39	16	9

9.検討会で取り上げて欲しいテーマについて教えてください。

- ・告知をしていない人に対する今後の方向（病院で過ごすのか、自宅へなのか）。
- ・大学病院での治療と、その看護内容。在宅医療でない場合。本人、家族が大学で診て欲しいと言って入院した場合の看護内容など。
- ・身の置き所のない症状に対して、関わり方が大変であった事例。
- ・患者のQOLを保てた事例、患者の終末期の思いに沿う事ができた事例。何故どうできたか検討された事例。又、その他の事例。
- ・若年の方の事例があれば、今後もお話を聞いてみたいです。
- ・緩和ケアを一般病棟で、どのように取り組むのか。

- 疼痛コントロール。
- 地域連携がうまくいかなかった事例だったので、うまくいったというか、活用できた症例を知りたい。
- 救急病棟や、ICUなど、クリティカル領域における緩和ケアの実際。（地域とはまた違うと思いますが…。）
- 意志決定支援。

10.その他に感想やご意見がございましたらお願いいたします。

• 他職種がいろいろな立場で関わった話を聞くのがとても良かったと思います。このような他の病院の状況など伝えられる機会をもっと欲しいと思います。

• 結城師長さんの司会進行さすがでした。勉強になりました。発表後の具体的な地域の症例を知る・知っていただくことで、地域へどう結び付けたいのか…。「金銭面」という1つの事例も引き出せたので病院で働く看護師さんへの1つのヒントになったのでは…。とも思いました。決して住宅へ結びつかなくてもよいので、地域へ結びつける為のカンファレンスの際には、地域HPや在宅関係者へもご連絡していただければと思います。何か1つでも得ることができると思います。

• 他病院の現状などが知ることでよかったです。

• このような事例では、病棟のスタッフが家庭のことを把握するのは限界があるので介護保険を申請したあとの関わりが大切だと思った。ケアマネさんを通しての関わりをしていくことも大切と思った。

• 今回の事例は、カンファレンスを設定していたにもかかわらず、かなわず、緊急入院されたとのことでした。たとえ入院されても、今まで関わっていたチームが、入院後のチームに直接情報を伝えに行ってもよいのではないかと思います。せつかくの支援が切れてしまっているように感じました。

• 事例についてのテーマをもう少し明確にして、時間も限られているので、患者にとっての何の支援について話し合おうのかわかりやすくしてほしい。

• 声が小さかったので、聞こえてない部分があり、残念でした。

• 大変参考になります。次回も参加したいと思います。

• その患者さんが必要とする医療を（終末期に限らず）選択できるような制度になればよいと思う。今回の事例は結局なにが問題で、何が正解だったのか。「大学病院で」という希望があるが、大学病院はそういう病院ではないということが問題？緩和病棟があればよいのか？一般の患者さんには、医療者が何が問題と思っているのかきくと分からないと思う。

• 同じ患者さんのことを、転院後や別の視点でみれるのはよいです。経過は繰り返しになる印象があるので、一度にまとめたらどうでしょうか？

• ディスカッションがよかった。

• 「どこどこ病院に進めた」以外で、具体的に緩和ケアNsや一般Nsがどのように関わったのか知りたかった。自宅に戻るには義母からのストレスが大きかったのかと思うが、他施設に移らず大学病院にこだわってたのは何でだったのか。地域につなげるには、具体的にどうすべきだったと考えているのか伝わってこなかった。

• 結局大学から離れられないケースが目立った…地域連携できてないってこと？

• 患者の年齢を考えると、死を受け入れるのは、家族はなかなか受け入れることはできなかったと思う。患者だけでなく、患者家族をまきこんだケアの重要性を認識しました。ありがとうございました。

• テーマや切り口を、ある程度確定させてから、症例のプレゼンをするとういと思います。